

コミュニティ新聞

ふれあい

第33号

平成29年12月15日

亀田小学校区

コミュニティ協議会



散策ふれあい会

ています。加えて、いつまでも健康で自立した生活を送ることができるよう「健康寿命の延伸」にも重点的に取り組んでいます。

亀田小学校区コミュニティ協議会では、地域の居場所として、以前から「三・九の市」の日に併せて、誰もが気軽に立ち寄れる「よりなせ家」を開設し、地域の方が制作した絵画や写真等を展示するギャラリーを開催するなど、趣向を凝らした支え合いの取り組みを行ってまいります。

また「健康寿命の延伸」に向け、本市が新たに始めた「地域版にいがた未来ポイント」事業にも、いち早く賛同いただきました。地域の伝統芸能である亀田甚句を活用した健康づくりに取り組まれ、本市の目指す地域づくりを積極的に進めておられる貴コミュニティ協議会に対し、改めて感謝と敬意を表します。

江南区としても一緒に取り組んでまいりますので、亀田小学校区コミュニティ協議会が地域のまちづくりの核となり、一人ひとりが健やかにいきいきと暮らせる地域をめざして、今後ますます活発な取り組みを推進されることを願います。



江南区健康福祉課
課長 荒木 香

健やかにいきいきと暮らせる地域をめざして

超高齢社会の中、本市では、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、在宅医療・介護連携の推進や住民相互の「支え合いの仕組みづくり」など、地域包括ケアシステムの構築を進めています。

活動報告

ふれあい交流部会

ふれあい交流部会 部長 笹谷 龍也

ふれあい交流部会は、校区内のみんなが互いに理解し、楽しく交流することを目的に事業を行っています。今年度これまで行った事業の報告をします。

盆踊り大会は、お囃子講座参加者の発表の場として、また、8月25日の亀田まつり甚句流しの練習の場として広報部と合同で開催しています。講座参加者のお囃子や唄に合わせて亀田甚句を踊りました。休憩中には、子どもたちはビンゴゲームを行い楽しみました。亀田まつり本番では、盆踊り大会の成果もあってか、みなさん上手に踊れたようです。

散策ふれあい会は、天候に恵まれ、久しぶりに手代山の梨畑まで散策をし、梨狩りを行いました。新高梨は、新潟と高知の梨からつくられたという話や梨のもぎ方などを教わりました。梨狩りの後は亀田市民会館でビンゴゲームや豚汁を食べ楽しみました。

他にも自治会・町内会長、民生・児童委員、亀小PTAなどと亀小校区の課題を出し合う連絡会議なども開催しました。毎回多くの方から参加していただきありがとうございました。



盆踊り大会



散策ふれあい会



かめだ祭り・甚句流し



広報部会

広報部会 部長 渡辺 寿子

広報部会の活動として「よrinaせ家」でのギャラリーの開催・亀田甚句のお囃子講座・ふれあい交流部会と合同で盆踊り大会の開催・地域での行事や情報など「ふれあい」新聞を通してお伝えしてきました。

これからも地域の情報を発信し、伝えていきたいと思っています。

皆様のご協力よろしく申し上げます。



亀田甚句お囃子講座

安心・安全部会

安心安全部会 部長 坂井 信行

安心安全部会の活動として、第2回防災研修会を7月2日(日)に行いました。合計13地区の自治会・町内会からご参加をいただき、総勢49名の研修会になりました。講演内容は次の通りです。

- ① 防災組織の必要性和組織の維持
- ② 各種災害の実態
- ③ 非常食の作り方

講演に引き続きワークショップを実施し、防災に対する認識を参加者全員で深めあうことができました。何時発生するかもしれない大災害に備え、防災活動の継続性が重要であると思います。

9月9日(土)には、亀田小学校とコミュニティ協議会の「合同防災訓練」を行いました。平成28年度の「ステップ1訓練」に続き、本年度は「ステップ2訓練」です。避難所開設のための準備期間と位置付け、体験型と学習型の訓練を実施しました。児童、保護者、地域住民がそれぞれの自治会・町内会毎にグループ分けして、隣近所や地域に密着した人達による同一行動訓練です。

非常食体験では、みんなで一緒に体育館に座って「山菜おこわ」を美味しく頂きました。残さず完食でした。そして、自治会・町内会毎に集団下校訓練を行い防災の一日を終えました。参加者は759名でした。



第2回防災研修会



合同防災訓練

福祉部会

福祉部会 部長 藤田 庄司

福祉部会設置1年目ですが本年度の方針として、関係する研修会等に積極的に参加して、亀小コミ協の福祉部の在り方を模索中です。

これまで5月福祉部設置・6月第1回部会(方針の確認)・7月延命活動の取材と補助金申請・8月第2回部会(地域包括システム研修)・9月社協主催福祉地区別座談会参加・10月赤い羽根共同募金に参加等を実施してきました。「かめだ圏域支え合いしくみづくり」のメンバーですので、指導を受けながら福祉部会の活動の方向性を求めていきたいと考えています。

認知症サポーター養成講座の開催

認知症について正しく理解し、「認知症」という病気にかかってしまった方やその家族を温かく見守る役割を自分のできる範囲で活動できるようになるための講座です。

講座を受講すると、認知症サポーターになった証であるオレンジリングをお渡しします。地域にオレンジの輪を広げましょう。

日時：平成30年1月23日(火)

10時～11時30分

会場：よりなせ家

講師：地域包括支援センターかめだ 職員他

内容：認知症の症状や具体的な接し方(寸劇)

定員：15名

受講料：無料

申込み：当日会場にお越しください。

ふれあいの駅「よrinaせ家」だより

第1回水彩画クラブ亀田展（6月23～25日）、第2回絵画大作展（9月23～25日）が開催されました。



第1回水彩画クラブ亀田展
6月23日～25日



第2回絵画大作展
9月23日～25日

また、元気塾「笑いヨガ」（笠原待子講師）第1回目が8月に開催されました。

自己紹介を笑いながらされた先生に、思わずつられて笑いが起こるなか講座は始まりました。理由もなく笑う事は中々できないものですが、笑う事に理由はいらす笑う体操が「笑いヨガ」です。作り笑い、うそ笑いでも大きな声でハッハッハッと笑えば心身がリラックスし免疫力アップ。

ヨガの複式呼吸を取り入れているので、たるんだおなかにも効果があり活力が実感できました。掛け声に合わせて身振り手振りで声をあげて笑い皆ニコニコ顔に。

参加者の希望により、すでに2回目が10月にも開催され、12月19日に3回目の講座が開催されます。是非、お立ち寄りください。



定例介護（健康）相談会 （10時30分～11時）

平成30年1月9日（火）

災害食の準備（試食含む）

平成30年2月9日（金）

家庭内パワーハラスメントの予防

平成30年3月9日（金）

男性1人暮らしのコツ及び支援

その他、介護保険等の相談も随時受け付けます。

廃天ぷら油の回収

亀田地区コミュニティセンター玄関前で、回収を行っています。

毎月第1土曜日（午前8時30分～正午まで）です。

皆様のご協力をよろしくお願いします。

まち発見

『まち角お地蔵様』

船戸山、円満寺前の全海院のお地蔵様。

雨の日も晴れの日も、行き交う人たちの健康と幸せを見守っています。

